



2013年1月17日

報道関係各位

ジェットスター・ジャパン株式会社

ジェットスター・ジャパン、就航6ヵ月で搭乗者数60万人

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:鈴木みゆき、以下:ジェットスター・ジャパン)は、就航6ヵ月(2012年7月3日-2013年1月2日)の搭乗者実績が600,881人、運航率が98%、定時運航率が81%であったことをお知らせいたします。

就航当初は課題となっていました定時運航率ですが、運航スケジュールの見直しやグランドハンドリング改善等の継続的努力により2012年10月から12月までの直近3ヵ月間は降雪等の影響を受けながらも85%を達成しました。

ジェットスター・ジャパン代表取締役社長の鈴木みゆきは、次のように述べています。

「7月の就航以来、60万人以上のお客様にご利用いただき、家族・友人・恋人との絆が深まったとお声を頂いていることを大変嬉しく思います。また、多くのお客様にご利用頂いていることで、就航地の観光業や地域経済の活性化に貢献していることを誇りに思います。私たちの存在意義は空の旅をより多くの方へよりお得な運賃にてお届けすることです。より多くのお客様がLCCの利用により、目的地においてより多くの体験、お食事、お買い物をお楽しみ頂けることを願っています。今後も路線拡充により、お客様へ更に多くの選択肢をご提供できるよう努力してまいります。」

また、この度の搭乗者数60万人達成を記念し、ラッキーフライデーセールにて東京(成田)→大阪(関西)路線のGK101便、GK103便の限定1,000席を片道600円*にて販売いたします。その他のラッキーフライデーセール対象路線等の詳細は、1月18日(金)10:00頃より jetstar.comにてご覧いただけます。

セール期間: 2013年1月18日(金)正午～午後6時

搭乗期間: 2013年1月21日(月)～2013年2月7日(木)

*エコノミークラス「Starter」の運賃。受託手荷物は含まれません。諸条件が適用されます。

※本リリースは、国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、成田空港記者会・民放クラブ、関西国際空港記者会へ配布しております。

<ジェットスターグループについて>

ジェットスターグループは、アジア太平洋地域において最大の売上高を誇り、最も急速に成長しているローコストキャリア(LCC)です。ジェットスターグループは日本、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、ベトナムに航空会社を有し、2013年には香港(関係当局の承認を前提とする)にも設立予定です。ジェットスターグループ全体で、アジアの30都市及び中国の8都市を含むアジア太平洋地域の約60都市に週3,000便を運航しています。2012年会計年度には、ジェットスターグループ全体で2,060万人超のお客様にご利用頂きました。

<ジェットスター・ジャパン株式会社について>

ジェットスター・ジャパンは2012年7月より東京、大阪、札幌、福岡、沖縄間に就航を開始したローコストキャリア(LCC)であり、2013年には短距離国際線の運航開始(関係当局の承認を前提とする)を予定しています。国内線就航時には、A320型新造機3機(180席)で運航を開始しており、2014年末までに24機まで増強する予定です。なお、ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリーリース株式会社が出資しています。